



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第558号

2022年8月1日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

新型コロナウイルス感染症（第7波）

日本共産党市議団は7月26日、「新型コロナ感染症「第7波」から市民の命を守るための緊急要望」書を服部市長に届け、懇談しました。新型コロナウイルスは、変異株へ置き換わった影響もあり、これまでに経験のない感染拡大となっています。発熱外来は全国的にパンク状態となり、自主的な抗原検査で陽性となっても、受診できず自宅待機となっている方が増えています。陽性者の健康観察も行なわれず、医療や保健所が崩壊しかねない状況です。

で市長に緊急の申し入れ



八千代市では、7月24日発表の前日の感染者が、過去最多の518人となり、医療がひっ迫、「発熱外来に電話が繋がらない」「救急車を呼んでも受け入れ先の病院が見つからず自宅待機に」など、第6波の281人を超える深刻な事態となっており、市民の命を守る緊急の対応・対策が求められています。

国への緊急要望及び市独自の取り組みなど6項目を要望

1. 発熱外来を受け入れる機関や病院を増やし、そのための財政支援を国に求めること
2. 八千代市は、無料検査所の設置を進めること
3. 高齢者等への感染防止のため、医療機関、高齢者施設、障害者施設などのPCR検査の回数を増やし、そのための財政支援を国に求めること
4. 医療機関、高齢者施設、障害者施設などの職員の検査を繰り返し行い、そのための財政支援を国に求めること
5. 抗原検査のキットを事業所、学校、保育園などとともに学童保育所などにも配布するよう国に求めること
6. 八千代市では、抗原検査キットを利用した学校が少なく無駄にしているが、積極的な利用で子どもたちの命を守ること

新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大にどう立ち向かうのか

直近の1週間で、世界のなかで最も感染者が増えているのが日本です。にもかかわらず政府は、経済活動との両立のもと国としての抜本的な対策を示していません。出てくるのは、ワクチンの接種、マスクの着用、室内の換気のみです。

日本共産党は、国において医療・検査など財政措置を含め、抜本的な体制強化を訴えています。